

AI開発・導入における契約法務の重点ポイント

～ 法律面から見た注意事項を総チェック! ～

日時 2020年12月7日(月) 10:00～17:00(6H)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室(右図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

講師 阿部・井窪・片山法律事務所 弁護士 柴山 吉報氏
機械学習エンジニア

対象

- ・法務部門、知的財産部門、総務部門の方
- ・経営企画部門、監査部門の方
- ・情報システム部門の方



主催 一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

「第三次AIブーム」といわれるAIブームが到来し、様々なところでAIの技術が用いられ、AIの開発や導入が活発になされています。

IT企業だけでなく、様々な業種の企業・団体が、業務にAIの技術を取り入れようとしており、AIの開発において必要な法的知識は開発を行う企業だけでなく、AIの技術を導入する可能性のあるすべての企業にとって重要です。特にAI開発の契約については、経産省の「AI・データの利用に関する契約ガイドライン(AI編)」のポイントを抑えることが重要ですが、そのためには、AIの技術等の基礎知識を理解する必要があります。

到達目標

- ・AIの技術・活用場面・開発過程の基礎知識の習得
- ・AIに関連して問題となる法的論点の全体像の理解
- ・AI開発の契約書をレビューする際のポイントの理解

参加料 [テキスト・資料代含む]	参加料	消費税	合計
日本経営協会会員(1名)	30,000円	3,000円	33,000円
一般(1名)	37,000円	3,700円	40,700円

■早割・複製について【最大4,400円(税込)割引】

- ・早割(早期申込割引) お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
- ・複製(複数申込割引) 複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みの場合に限ります)

■申込・支払方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までお願いいたします。

- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

■WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー/講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

お申込み・お問合せ先 一般社団法人 日本経営協会
企画研修グループ ●担当: 緒方
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
E-mail: tms@noma.or.jp URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛
FAX (03) 3403-8417

年 月 日

事務局 使用欄 No.

参加申込書

AI開発・導入における契約法務の重点ポイント

15963

2020.12/7
10:00開講
NOMA

企業(団体)名	フリガナ	TEL	☐ 会 員 ☐ 一 般 (該当にレ印をつけて下さい)	
所在地	〒	FAX	業 種	
参加者氏名		所属・役職	早・複製	メールアドレス
フリガナ			早・複製	e-mail:
フリガナ			早・複製	e-mail:
請求書・参加券送付先	フリガナ	所属・役職	メールアドレス	e-mail:

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要
※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

- ・ AIの技術・活用場面・開発過程の基礎知識の習得
- ・ AIに関連して問題となる法的論点の全体像の理解
- ・ AI開発の契約書をレビューする際のポイントの理解

プログラム内容

I. AIの基本技術

- 1 知っておくべきAIの基礎知識
 - ・ AIとは何か、なぜ今ブームなのか
 - ・ AIはどのようなしくみで動いているのか
 - ・ 今話題の技術分野
- 2 AIの導入事例

II. AI開発と法律問題

- 1 AI開発の流れ
 - ・ 「探索的段階型」の開発方式
 - ・ AIの技術を用いないシステム開発との違い
- 2 「AIと法律」の全体像
- 3 AI開発と契約
 - ・ 準委任契約か請負契約か
 - ・ 開発フェーズに適した契約形態

III. AI開発において問題となる権利

- 1 AI開発において問題となる権利とは
 - ・ 権利帰属を検討すべき対象（データ、モデル、その他）
 - ・ 検討すべき権利（著作権、特許権等）

- 2 ユーザ・ベンダがそれぞれ重視すべきことは何か
 - ・ ユーザ・ベンダが守るべきものは何か
 - ・ ユーザ・ベンダが検討すべき事項
- 3 契約交渉のポイント

IV. AI開発におけるリスクと留意点

- 1 AIの開発において問題になりやすいポイントと契約の留意点
 - ・ AIの開発の「失敗」
 - ・ AIの開発と責任
- 2 開発過程で留意すべき法令等
 - ・ データの取扱いにあたり留意すべき法令
 - ・ AIと倫理

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

阿部・井窪・片山法律事務所 弁護士、機械学習エンジニア 柴山 吉報 氏

東京大学法科大学院卒業、2014年に弁護士登録（第一東京弁護士会）。阿部・井窪・片山法律事務所所属。機械学習エンジニアの資格（JDLA Deep Learning for ENGINEER 2020 #1）を有しており、AIの開発を行うベンチャー企業への出向等を通じ、AI開発に関する多数の契約書の作成・交渉を手掛ける。また、システム開発に関する紛争や知的財産分野の多数の相談に対応している。